

早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書 (Web 公開用)

申請者 (ふりがな)	王 佳琪 (おう かき)
所属・資格 (※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載)	人間科学研究科 博士三年
発表年月 または事業開催年月	2024 年 11 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	The 9th IEEE Cyber Science and Technology Congress (CyberSciTech 2024)
発表者 (※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること)	Jiaqi Wang、Jian Chen、Qun Jin
発表題目 (※学会発表の場合のみ記載)	Assessing ChatGPT-Generated Comments for Video Content Viewing in Online Learning
発表の概要と成果 (抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。)	
<p>今回オンライン学習における生成 AI を用いて個人化コメント (i-Comments) の生成と評価に関する内容を発表しました。</p> <p>これまで、i-Comments は手動で生成され、学習者のニーズに応じて内容やタイミングが調整されてきましたが、この方法は労力がかかり、エラーも生じやすい問題がありました。また、コメント内容に人の主観が反映されやすく、一貫性や客観性に欠けることがありました。本研究では、ChatGPT を活用した自動化された i-Comments 生成フレームワークを提案し、この問題に取り組みます。</p> <p>このフレームワークは、五つの要素で構成されています。まず、学習ビデオからのテキスト内容を抽出し、次は学習者の情報を入力します。また、コメントのタイミングや内容、量などの属性を定義し、ChatGPT を用いてテキストに基づいたコメントを生成します。そして、生成されたコメントを学習ビデオに統合します。このアプローチにより、労力を削減し、エラーを減少させ、マルチリンガル対応のコンテンツ作成をサポートすることが期待されます。</p> <p>さらに、ChatGPT によって生成された i-Comments の評価実験を行いました。実験では、生成されたコメントの自然さ、一貫性、タイミング、そして有用性の四つの観点から評価が行われました。結果として、四つ項目が高く評価され、学習ビデオの内容を効果的に反映していることが確認されました。これにより、ChatGPT を用いた i-Comments の生成が、いい効果を持つことが示唆されました。</p>	

※無断転載禁止